

2014あさおサークル祭

於：川崎市立麻生市民館 視聴覚室&大会議室

2014年6月7日(土)

6月7日と8日、川崎市麻生市民館利用団体が実行委員会を結成し、「2014あさおサークル祭」を開催した。

‘わんりい’は、6月7日(土)午前は、視聴覚室で、当会のお宝である中国京劇界の人間国宝・王金璐主演の京劇ビデオ「長坂坡」鑑賞会、午後は大会議室で山下孝之さんとお弟子さんたちによるケーナ演奏会に参加した。

視聴覚室(10:00～12:00)で上映の京劇ビデオ「長坂坡」は、王金璐氏が日本でその素晴らしい演技を披露した唯一の貴重な記録で、当時、王金璐氏は既に76歳の高齢であったが、衰えぬ眼力、磨き抜かれた足技は圧巻である。昨年に続いての上映だが、今年は氏の愛弟子・張紹成氏の解説で一層その見どころを味わうことができた。また、王金璐氏の人柄と演技を知る‘わんりい’の仲間たちは、張紹成氏が語る、氏来日の折の思い出話に耳を傾けて懐かしんだ。昨年は30名を超える参加者だったが、今年は生憎の荒れ模様の天候で、参加者は17名と少なめだったことが惜まれる。

午後の大会議室(14:30～15:30)では、昨年に引き続き、山下孝之さんと山下さんの教室の生徒さんたちによる、アンデスの民族楽器・ケーナ演奏が披露された。生徒さんたちの演奏は、技量も向上し、人数も増え、楽しそうに演奏されていた。私たちもいろいろな音色が合わさる合奏の良さを楽しんだ。

ケーナ演奏で3年目の今年、山下孝之さんの演奏はさらに磨きがかかりさすがの音色だった。加えて、今年は昨年にも増して沢山の手作りのケーナを持参され、それぞれのケーナの音色に合わせた曲を選んで披露して下さった。ケーナのサイズや太さによる音色の違いとともに曲の持ち味などより深く味わえた。

悪天候にも拘らず、用意の100席は殆ど満席だった。(報告:田井)

